

# 第1編 本編

# 1 福島県の一般廃棄物処理について

## (1) 令和4年度一般廃棄物処理事業の概要

### ア 計画処理区域

令和4年10月1日現在の福島県の人口は1,837,441人で、ごみ処理及びし尿処理ともに県全域(13,783.90km<sup>2</sup>)が処理区域となっています。

一般廃棄物処理事業は、市町村及び一部事務組合により行われており、令和4年度では、13市31町15村の59市町村、13組合(令和5年3月31日に1組合が解散したことにより、現在は12組合)となっています。

### イ 一般廃棄物処理事業経費

令和4年度の市町村における一般廃棄物処理事業費は約380億円で、前年度(約356億円)と比較すると約6.7%増加しています。

表-1 令和4年度一般廃棄物処理事業費 (単位:千円)

廃棄物処理事業経費	ごみ処理経費 33,460,344			し尿処理経費 4,531,800		
	建設改良費	処理及び維持管理費	その他	建設改良費	処理及び維持管理費	その他
37,992,144 (35,604,273)	7,425,096 (8,201,315)	24,778,844 (21,712,026)	1,256,404 (1,214,833)	755,372 (633,440)	3,538,645 (3,581,187)	237,783 (261,472)

(注)建設改良費:施設の建設や改良に係る工事費、調査費

処理及び維持管理費:通常の処理に係る人件費、処理費、修繕費、車両等購入費

( )の数値は令和3年度実績

### ウ 一般廃棄物処理業者数等の状況

令和4年度末現在のごみ処理及びし尿処理を委託又は許可をしている業者数は640、その従業員数は6,335人となっており、前年度と比較すると、業者数及び従業員数は減少しています。

表-2 一般廃棄物処理業者数等

県内に主たる事務所を有する事業者数				従業員数(人)			
総数	ごみ専業	し尿専業	兼業	合計	収集運搬	中間処理	最終処分
640 (642)	514 (510)	105 (102)	21 (30)	6,335 (6,511)	5,484 (5,325)	859 (1,209)	10 (23)

(注)( )内は令和3年度実績

従業員数は、業務の兼務により、内訳と合計数が一致しません。

### エ 一般廃棄物処理施設設置状況

令和4年度末における稼働中の一般廃棄物処理施設は105施設で、ごみ処理施設が58施設、し尿処理施設が23施設、一般廃棄物最終処分場が24施設となっており、それぞれの施設整備に当たっては、主に循環型社会形成推進交付金(平成16年度以前は廃棄物処理施設整備費国庫補助金)が活用されています。

表-3 一般廃棄物処理施設設置状況

(令和4年度末現在)

施設種類		施設数	施設能力
ごみ処理施設	ごみ焼却施設	21	3,010 (t/日)
	粗大ごみ処理施設	13	484 (t/日)
	資源化施設	24	276 (t/日)
	小計	58	
し尿処理施設	し尿処理施設	23	5,774 (kl/日)
	コミュニティプラント	0	計画処理人口 - 人
	小計	23	
一般廃棄物最終処分場		24	残余容量 908 千m <sup>3</sup>
			残余年数 12 年
合計		105	

(注)残余年数は、残余容量を令和4年度の埋立容量実績(覆土を含む)で除したもの。

## オ ごみ処理有料化の状況

可燃ごみについて、生活系ごみは27市町村の(46%)、事業系ごみは56市町村の(95%)で有料化が図られています。

不燃ごみについて、生活系ごみは27市町村の(46%)、事業系ごみは54市町村の(92%)で有料化が図られています。

また、し尿及び浄化槽汚泥の処理については、収集を行っているすべての市町村(委託を含む)で有料化されています。(表-4、表-5参照)

表－4 ごみ処理有料化の状況(単位:市町村数)

種 類		生活系ごみ(割合% <sup>注1</sup> )	事業系ごみ(割合% <sup>注1</sup> )
可燃ごみ		27 ( 45.8 %)	56 ( 94.9 %)
不燃ごみ		27 ( 45.8 %)	54 ( 91.5 %)
資源ごみ	紙類 (紙パック、紙製容器包装を除く)	0 ( 0.0 %)	21 ( 35.6 %)
	紙パック	0 ( 0.0 %)	20 ( 33.9 %)
	紙製容器包装	5 ( 8.5 %)	18 ( 30.5 %)
	金属類	14 ( 23.7 %)	23 ( 39.0 %)
	ガラス類	14 ( 23.7 %)	25 ( 42.4 %)
	ペットボトル	14 ( 23.7 %)	25 ( 42.4 %)
	白色トレイ	15 ( 25.4 %)	25 ( 42.4 %)
	容器包装プラスチック (白色トレイを除く)	15 ( 25.4 %)	26 ( 44.1 %)
	製品プラスチック	1 ( 1.7 %)	3 ( 5.1 %)
	その他プラスチック類	1 ( 1.7 %)	3 ( 5.1 %)
	布類	0 ( 0.0 %)	1 ( 1.7 %)
	生ごみ	0 ( 0.0 %)	1 ( 1.7 %)
	その他 <sup>注2</sup>	0 ( 0.0 %)	2 ( 3.4 %)
その他収集ごみ <sup>注3</sup>		3 ( 5.1 %)	10 ( 16.9 %)
粗大ごみ		25 ( 42.4 %)	37 ( 62.7 %)

(注1)割合の分母は令和4年度末現在の市町村数で59です。

(注2)資源ごみの「その他」は、再資源化を目的として収集されるもののうち、他の品目に分類できないものを指し、具体的には廃食用油、剪定枝、小型家電等です。

(注3)「その他収集ごみ」は他の種類に分類できないごみであり、「有害ごみ」や「危険ごみ」などがあります。

表－5 し尿及び浄化槽汚泥の処理手数料の状況(単位:市町村数)

種 類	有料		無料
	従量・回数制(割合%)	定額制(割合%)	
し尿	36 ( 61.0%)	4 ( 6.8%)	0
浄化槽汚泥	37 ( 62.7%)	2 ( 3.4%)	0

(注)割合の分母は令和4年度末現在の市町村数で59です。(他の市町村では、非委託許可業者により、し尿及び浄化槽汚泥の汲み取りが実施されています。)

## (2) 福島県廃棄物処理計画

現在の「福島県廃棄物処理計画」は、持続可能な開発のための2030アジェンダの採択、新型感染症対策に伴う生活様式等の変化、プラスチック資源循環促進法の公布といった状況の変化を踏まえ、令和4年1月に次の基本的目標を掲げ、策定したものです。

循環型社会の形成～持続可能な社会の実現のために

### ア ごみ処理に関する課題

- ①ごみの発生抑制や最終処分量の削減を推進するための施策を引き続き実施していくとともに、リサイクル率向上のための施策の充実を図ることが必要です。
- ②既存施設の長寿命化、地球温暖化対策に配慮した施設への転換や災害への対応を考慮した施設整備が必要です。
- ③大規模な災害発生時の廃棄物処理対策が円滑に進むよう、災害廃棄物処理計画の策定や見直しを検討するとともに、ごみの不適正処理防止の普及啓発や不法投棄しにくい環境づくりが必要です。

### イ 基本方針

一般廃棄物に関する課題を踏まえ、次の3つの事項を施策の基本方針として取り組んでいくこととします。

- ①3R（リデュース：ごみの発生抑制、リユース：再使用、リサイクル：再生利用）の推進
- ②ごみ処理施設の適切な整備及び維持管理の促進
- ③ごみの適正処理及び災害廃棄物対策の推進

### ウ ごみ減量化・リサイクルの目標値（令和8年度における目標値） 県民に分かりやすい指標として次のように目標値を設定しました。

- |                 |            |
|-----------------|------------|
| ①1人1日当たりのごみの排出量 | 923g/人・日以下 |
| ②リサイクル率         | 16.0%以上    |
| ③1日当たりの最終処分量    | 150t/日以下   |

エ 目標達成のための推進施策

目標を達成するため、次の施策の推進を図ることとします。

① 3R（ごみの発生抑制、再使用、再生利用）の推進

- 意識啓発の推進
- ごみの発生抑制（リデュース）の推進
- 再使用（リユース）の推進
- 再生利用（リサイクル）の促進
- 各種リサイクル法に基づく再生利用の推進
- 経済的手法の検討

② ごみ処理施設の適切な整備及び維持管理の促進

- ごみ処理施設の長寿命化と延命化
- 二酸化炭素を極力排出しない施設やエネルギー効率が高い施設を設置することの促進

③ ごみの適正処理及び災害廃棄物対策の推進

- 災害廃棄物の適正かつ円滑な処理の促進
- 不適正処理防止のための環境づくり

## 2 福島県のごみ処理の状況

○ 福島県のごみ処理の状況（令和4年度）

1 ごみの排出量

(1) 排出量

**684,886 (t/年)** 【前年度692,880 t/年】

前年度と比較し7,994 t 減少しています。

(2) 1人1日当たりの排出量 【目標値923 g/人・日以下】

**1,021 (g/人・日)** 【前年度1,029 g/人・日】

前年度と比較し8g 減少しましたが、目標値と比較すると98g オーバーしています。

2 リサイクル率 【目標値16.0%以上】

**12.8 (%)** 【前年度13.3%】

前年度と比較し0.5ポイント減少し、目標値との比較では3.2ポイント低い状況です。

3 最終処分場埋立量

(1) 総埋立量

**78,982 (t/年)** 【前年度80,036 t/年】

前年度と比較し1,054 t 減少しています。

(2) 1日当たりの埋立量 【目標値150 t/日以下】

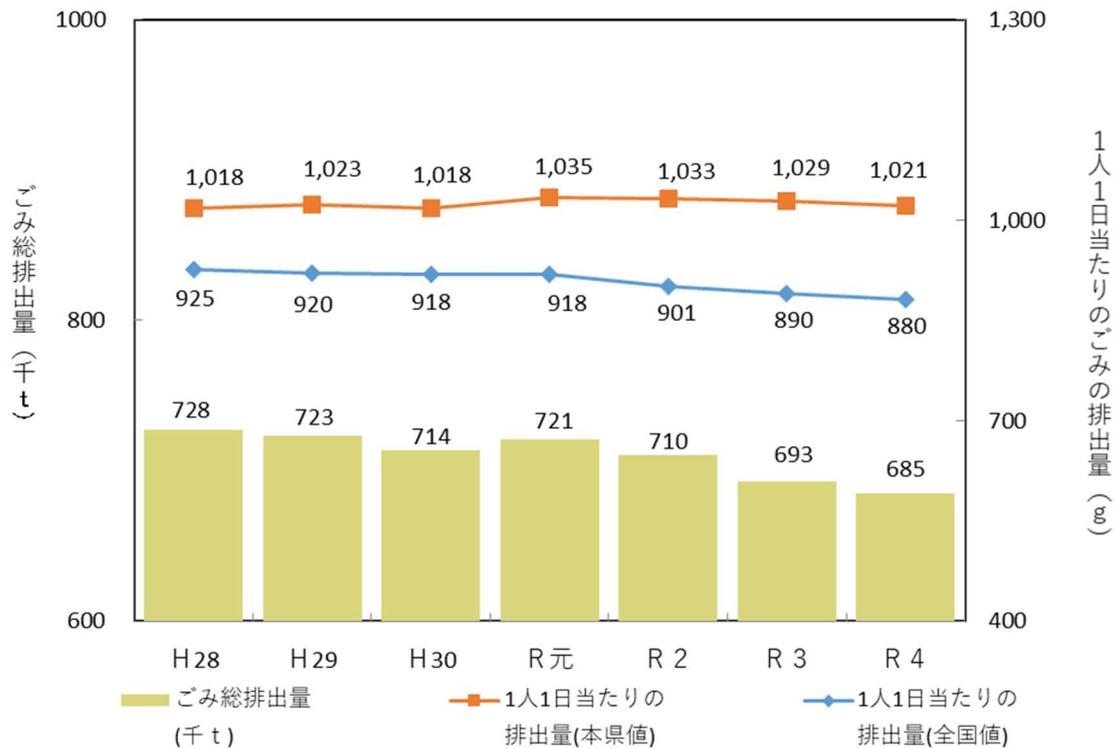
**216 (t/日)** 【前年度219 t/日】

前年度と比較し3t減少しましたが、目標値と比較すると66tオーバーしています。

## (1) ごみの排出量について

令和4年度におけるごみの総排出量は684,886 tで、1人1日当たりに換算すると1,021 gとなります。これを全国平均の880 gと比較すると141 g多くなっています。

また、生活系・事業系に分類すると、生活系ごみが487,369 t、事業系ごみが197,517 tと、生活系ごみが約71%を占めています。



(注)平成28年度～30年度は、東日本大震災の除染廃棄物を除外しています。

図-1 ごみの排出量の推移



図-2 生活系ごみと事業系ごみの排出割合

### ○ 市町村別1人1日当たりのごみ排出量の状況

市町村別のごみ排出量の状況は表-6、令和3年度と比較して1人1日当たりのごみ排出量が減少した市町村のランキングは表-7のとおりです。結果として、令和4年度は35市町村で前年度よりも排出量が増加しています。

また、人口規模別の1人1日当たりのごみ排出量が少ない市町村のランキングは表-8のとおりです。

表一6 市町村別のごみ排出量の状況

市町村名	計画処理 区域内 人口 (人)	ごみの総排出量 (t)			1人1日当たりの排出量 (g/人・日)			資源化量 (t)	リサイクル 率 (%)	有料化 実施 市町村
		生活系ごみ 排出量(集団 回収量含む)	事業系ごみ排 出量	合計	生活系ごみ 排出量(集団 回収量含む)	事業系ごみ 排出量	合計 <sup>注1</sup>			
福島市	271,405	77,210	29,737	106,947	779	300	1,080	10,801	10.1	
伊達市	57,754	18,392	6,681	25,073	872	317	1,189	2,787	11.1	
桑折町	11,270	3,689	1,620	5,309	897	394	1,291	611	11.5	
国見町	8,303	3,071	1,116	4,187	1,013	368	1,382	225	5.9	
川俣町	12,065	3,782	1,919	5,701	859	436	1,295	400	7.0	
二本松市	52,319	13,625	3,432	17,057	713	180	893	2,978	17.5	
大玉村	8,717	2,212	400	2,612	695	126	821	423	16.2	
本宮市	29,835	7,823	2,021	9,844	718	186	904	1,601	16.3	
郡山市	317,992	87,638	47,551	135,189	755	410	1,165	12,571	9.3	
須賀川市	74,749	20,431	5,634	26,065	749	206	955	2,794	10.7	
鏡石町	12,555	3,462	673	4,135	755	147	902	418	10.1	
天栄村	5,331	1,509	429	1,938	776	220	996	203	10.5	
石川町	14,197	3,323	1,111	4,434	641	214	856	442	10.0	○
玉川村	6,353	1,397	482	1,879	602	208	810	216	11.5	○
平田村	5,651	1,060	582	1,642	514	282	796	186	11.3	○
浅川町	6,013	1,400	407	1,807	638	185	823	197	10.9	○
古殿町	4,739	1,074	329	1,403	621	190	811	145	10.3	○
田村市	34,452	7,312	3,008	10,320	581	239	821	1,369	13.3	○
三春町	16,544	4,554	1,387	5,941	754	230	984	873	14.7	○
小野町	9,372	2,002	858	2,860	585	251	836	330	11.5	○
白河市	58,875	15,020	7,030	22,050	699	327	1,026	1,784	8.1	○
西郷村	20,300	4,885	2,426	7,311	659	327	987	724	10.0	○
泉崎村	6,228	1,390	702	2,092	611	309	920	186	8.9	○
中島村	4,830	1,082	180	1,262	614	102	716	121	9.7	○
矢吹町	16,980	3,866	1,891	5,757	624	305	929	416	7.3	○
棚倉町	13,301	3,673	1,207	4,880	757	249	1,005	465	9.5	○
矢祭町	5,377	1,566	339	1,905	798	173	971	196	10.2	○
塙町	8,389	2,311	627	2,938	755	205	960	298	10.1	○
鮫川村	3,047	678	126	804	610	113	723	100	12.4	○
会津若松市	114,520	32,777	13,131	45,908	784	314	1,098	6,073	13.2	
磐梯町	3,303	904	685	1,589	750	568	1,318	369	23.2	
猪苗代町	13,196	3,680	1,909	5,589	764	396	1,160	890	15.9	
会津坂下町	14,813	3,488	1,220	4,708	645	226	871	513	10.9	○
湯川村	3,096	820	185	1,005	726	164	889	119	11.8	
柳津町	3,050	655	326	981	588	293	881	48	4.9	
三島町	1,420	359	81	440	693	156	849	16	3.6	
金山町	1,788	481	66	547	737	101	838	26	4.8	
昭和村	1,157	325	46	371	770	109	879	44	11.9	
会津美里町	19,073	5,300	1,442	6,742	761	207	968	975	14.5	
喜多方市	45,320	11,956	4,316	16,272	723	261	984	1,491	9.2	
北塩原村	2,535	481	686	1,167	520	741	1,261	79	6.8	
西会津町	5,744	1,410	327	1,737	673	156	829	175	10.1	
下郷町	5,158	1,488	521	2,009	790	277	1,067	298	14.8	
南会津町	14,231	4,299	1,548	5,847	828	298	1,126	888	15.2	
只見町	3,889	1,233	271	1,504	869	191	1,060	241	16.0	
檜枝岐村	522	192	3	195	1,008	16	1,023	58	29.7	
南相馬市	57,797	17,510	7,009	24,519	830	332	1,162	3,181	13.0	
飯館村	4,767	339		339	195		195	62	18.3	○
相馬市	33,500	11,561	2,985	14,546	945	244	1,190	1,507	10.4	
新地町	7,745	2,328	223	2,551	824	79	902	419	16.4	
広野町	4,678	970	779	1,749	568	456	1,024	79	4.5	○
楢葉町	6,649	941	795	1,736	388	328	715	90	5.2	○
富岡町	11,824	607	732	1,339	141	170	310	6	0.4	○
川内村	2,378	473	138	611	545	159	704	38	6.2	○
大熊町	10,036	65	489	554	18	133	151	24	4.3	○
双葉町	5,563	1	97	98	0	48	48	2	2.0	○
浪江町	15,702	689	626	1,315	120	109	229	51	3.9	○
葛尾村	1,314	119	51	170	248	106	354	7	4.1	○
いわき市	325,730	82,481	32,925	115,406	694	277	971	26,216	22.7	
合計	1,837,441	487,369	197,517	684,886	727	295	1,021	87,845	12.8	27

(注1) 総排出量を基準に1人1日当たりの排出量を算出しているため、端数の関係で生活系及び事業系の値を足し合わせても、一致しない自治体があります。

(注2) 避難区域となった市町村については、住民の避難や復興事業の進捗等により、統計上の人口と実際の居住者数が大きく乖離している場合があるため、比較・評価等に適さない場合があります。例えば、広野町については、同町が把握している居住人口5,717人(復興事業等に従事する1,493人を含む)で仮に算出すると、1人1日当たりのごみの排出量は838gとなります。

表-7 1人1日当たりのごみ排出量の対前年度比(単位:g/人日)

順位	市町村名	対前年度比	R4年度	R3年度	順位	市町村名	対前年度比	R4年度	R3年度
1	三島町	-70	849	919	30	伊達市	5	1,189	1,184
2	広野町	-59	1,024	1,083	31	白河市	8	1,026	1,018
3	いわき市	-57	971	1,028	32	双葉町	8	48	40
4	浅川町	-56	823	879	33	南相馬市	10	1,162	1,152
5	檜枝岐村	-50	1,023	1,073	34	鏡石町	12	902	890
6	田村市	-41	821	862	35	猪苗代町	13	1,160	1,148
7	柳津町	-26	881	907	36	飯舘村	14	195	181
8	郡山市	-19	1,165	1,183	37	只見町	17	1,060	1,042
9	小野町	-18	836	854	38	会津坂下町	19	871	851
10	湯川村	-17	889	906	39	西郷村	20	987	967
11	昭和村	-12	879	891	40	富岡町	21	310	290
12	新地町	-11	902	914	41	泉崎村	22	920	899
13	福島市	-11	1,080	1,091	42	玉川村	26	810	785
14	中島村	-11	716	727	43	棚倉町	26	1,005	979
15	矢吹町	-10	929	939	44	古殿町	26	811	785
16	喜多方市	-8	984	992	45	金山町	31	838	807
17	鮫川村	-7	723	730	46	西会津町	32	829	797
18	大玉村	-7	821	828	47	二本松市	32	893	861
19	三春町	-7	984	990	48	下郷町	33	1,067	1,034
20	川内村	-7	704	711	49	大熊町	34	151	117
21	檜葉町	-6	715	722	50	川俣町	39	1,295	1,256
22	磐梯町	-6	1,318	1,324	51	会津美里町	41	968	928
23	会津若松市	-2	1,098	1,100	52	桑折町	44	1,291	1,247
24	石川町	-1	856	856	53	葛尾村	51	354	303
25	浪江町	1	229	228	54	矢祭町	52	971	919
26	須賀川市	1	955	954	55	埴町	54	960	905
27	平田村	2	796	794	56	南会津町	60	1,126	1,066
28	本宮市	3	904	901	57	相馬市	121	1,190	1,068
29	天栄村	4	996	992	58	北塩原村	146	1,261	1,116
					59	国見町	152	1,382	1,230

(注1) 対前年度比の数値は各年度の小数点以下も含めたごみ排出量の差のため数値が合わない場合があります。

(注2) 対前年度比の数値が同じ場合の順位付けは端数により行っています。

表-8 1人1日当たりのごみ排出量(単位:g/人日)

(1) 人口5万人以上  
(市町村数: 9)

順位	市町村名	排出量
1	二本松市	893
2	須賀川市	955
3	いわき市	971
4	白河市	1,026
5	福島市	1,080
6	会津若松市	1,098
7	南相馬市	1,162
8	郡山市	1,165
9	伊達市	1,189
	平均	1,067

(3) 人口5千人~1万人未満  
(市町村数: 15)

順位	市町村名	排出量
1	双葉町	48
2	檜葉町	715
3	平田村	796
4	玉川村	810
5	大玉村	821
6	浅川町	823
7	西会津町	829
8	小野町	836
9	新地町	902
10	泉崎村	920
11	塙町	960
12	矢祭町	971
13	天栄村	996
14	下郷町	1,067
15	国見町	1,382
	平均	871

(5) 全市町村  
(市町村数: 59)

順位	市町村名	排出量
1	双葉町	48
2	大熊町	151
3	飯館村	195
4	浪江町	229
5	富岡町	310
6	葛尾村	354
7	川内村	704
8	檜葉町	715
9	中島村	716
10	鮫川村	723
11	平田村	796
12	玉川村	810
13	古殿町	811
14	田村市	821
15	大玉村	821
16	浅川町	823
17	西会津町	829
18	小野町	836
19	金山町	838
20	三島町	849
21	石川町	856
22	会津坂下町	871
23	昭和村	879
24	柳津町	881
25	湯川村	889
26	二本松市	893
27	鏡石町	902
28	新地町	902
29	本宮市	904
30	泉崎村	920
31	矢吹町	929
32	須賀川市	955
33	塙町	960
34	会津美里町	968
35	矢祭町	971
36	いわき市	971
37	喜多方市	984
38	三春町	984
39	西郷村	987
40	天栄村	996
41	棚倉町	1,005
42	檜枝岐村	1,023
43	広野町	1,024
44	白河市	1,026
45	只見町	1,060
46	下郷町	1,067
47	福島市	1,080
48	会津若松市	1,098
49	南会津町	1,126
50	猪苗代町	1,160
51	南相馬市	1,162
52	郡山市	1,165
53	伊達市	1,189
54	相馬市	1,190
55	北塩原村	1,261
56	桑折町	1,291
57	川俣町	1,295
58	磐梯町	1,318
59	国見町	1,382
	平均	1,021

(2) 人口1万人~5万人未満  
(市町村数: 19)

順位	市町村名	排出量
1	大熊町	151
2	浪江町	229
3	富岡町	310
4	田村市	821
5	石川町	856
6	会津坂下町	871
7	鏡石町	902
8	本宮市	904
9	矢吹町	929
10	会津美里町	968
11	喜多方市	984
12	三春町	984
13	西郷村	987
14	棚倉町	1,005
15	南会津町	1,126
16	猪苗代町	1,160
17	相馬市	1,190
18	桑折町	1,291
19	川俣町	1,295
	平均	919

(4) 人口5千人未満  
(市町村数: 16)

順位	市町村名	排出量
1	飯館村	195
2	葛尾村	354
3	川内村	704
4	中島村	716
5	鮫川村	723
6	古殿町	811
7	金山町	838
8	三島町	849
9	昭和村	879
10	柳津町	881
11	湯川村	889
12	檜枝岐村	1,023
13	広野町	1,024
14	只見町	1,060
15	北塩原村	1,261
16	磐梯町	1,318
	平均	833

【参考】

全国平均 880 g/人・日

- 1位 長野県川上村 283.3 g/人・日
- 2位 長野県南牧村 319.4 g/人・日
- 3位 徳島県神山町 393.0 g/人・日

(注) 太字は生活系可燃ごみの有料化を実施している市町村。

○ 有料化の実施とごみ排出量の関係について

本県では、生活系可燃ごみの有料化は 27 市町村で実施されていますが、ごみ処理有料化の実施とごみの排出量の関係については、表－9 のとおり、有料化を実施している市町村は未実施の市町村に比べ、1 人 1 日当たりのごみ排出量（平均）が 259g（24.3%）少なくなっています。

また、人口区分別にみても、同様の傾向となっています。（有料化実施市町村は、表－8 の太字部分及び第 2 編統計データ編「8 令和 4 年度ごみ処理手数料の状況（生活系）（P52～61）」を参照。）

表－9 有料化の実施の有無による 1 人 1 日当たりのごみ排出量（単位：g／人日）

	有料化実施	有料化未実施	差 <sup>注2</sup> （割合%）
排出量	806 (27)	1,065 (32)	-259 (-24.3%)
人口50,000人以上の市町村の排出量	1,026 (1)	1,068 (8)	-42 (-4.0%)
人口10,000～50,000人の市町村の排出量	759 (10)	1,061 (9)	-302 (-28.5%)
人口5,000～10,000人の市町村の排出量	780 (9)	1,005 (6)	-225 (-22.4%)
人口5,000人未満の市町村の排出量	674 (7)	1,029 (9)	-355 (-34.5%)

（注1）（）内は市町村数

（注2）小数点以下の端数を含めて計算するので、表中の数値と一致しない場合があります。

## （2）ごみの分別数の状況について

各市町村においては、容器包装リサイクル法が平成 9 年度から本格施行されたことなどにより分別収集が進んできています。

令和 4 年度の状況は表－10 のとおりであり、分別数は 19 区分から 7 区分までとなっています。

表－10 ごみの分別数の状況

分別数	市町村名	市町村数
19	二本松市、大玉村、本宮市	3
18	古殿町、南相馬市	2
17	石川町、玉川村、平田村、浅川町、三春町、会津坂下町	6
16	磐梯町、会津美里町、檜枝岐村	3
15	須賀川市、天栄村、田村市、小野町、会津若松市、北塩原村、西会津町、新地町	8
14	伊達市、桑折町、国見町、川俣町、鏡石町、棚倉町、矢祭町、埴町、鮫川村、柳津町、三島町、下郷町、南会津町、只見町、いわき市	15
13	郡山市、白河市、西郷村、泉崎村、中島村、矢吹町、湯川村、喜多方市、檜葉町	9
12	福島市、広野町、大熊町、双葉町、葛尾村	5
11	猪苗代町、昭和村、相馬市	3
10	金山町	1
9	飯舘村	1
8	浪江町	1
7	富岡町、川内村	2

(注)分別数とはごみを出す住民に対し市町村が求める分別の数。例えばアルミ缶とスチール缶を同じ袋で一括して出すこととしている場合には、その後にごみ処理施設で分別している場合でも、分別数は1と数えています。  
 合併した市町で地域により分別数が異なる場合は、最も人口が多い地域の分別数を採用して集計しました。

### (3) ごみの処理状況について

令和4年度のごみ処理フローは図－3のとおりです。

一般廃棄物処理施設で処理されたごみの総量は669,184 tで、このうち、直接焼却処理された量は575,729 t (86.0%)、粗大ごみ処理施設等での処理量は68,283 t (10.2%)となっています。

最終処分された量は78,982 tで、このうち、焼却等の中間処理後に最終処分された量が76,135 t (96.4%)、直接最終処分された量が2,847 t (3.6%)となっています。

総資源化量は87,845 tで、このうち、収集後に直接資源化された量が22,325 t (25.4%)、焼却施設や粗大ごみ処理施設等の廃棄物処理施設を経て資源化された量が50,457 t (57.4%)、集団回収量が15,063 t (17.1%)となっています。

処理人口等（単位：千人）

処理系統図（単位：t／年）

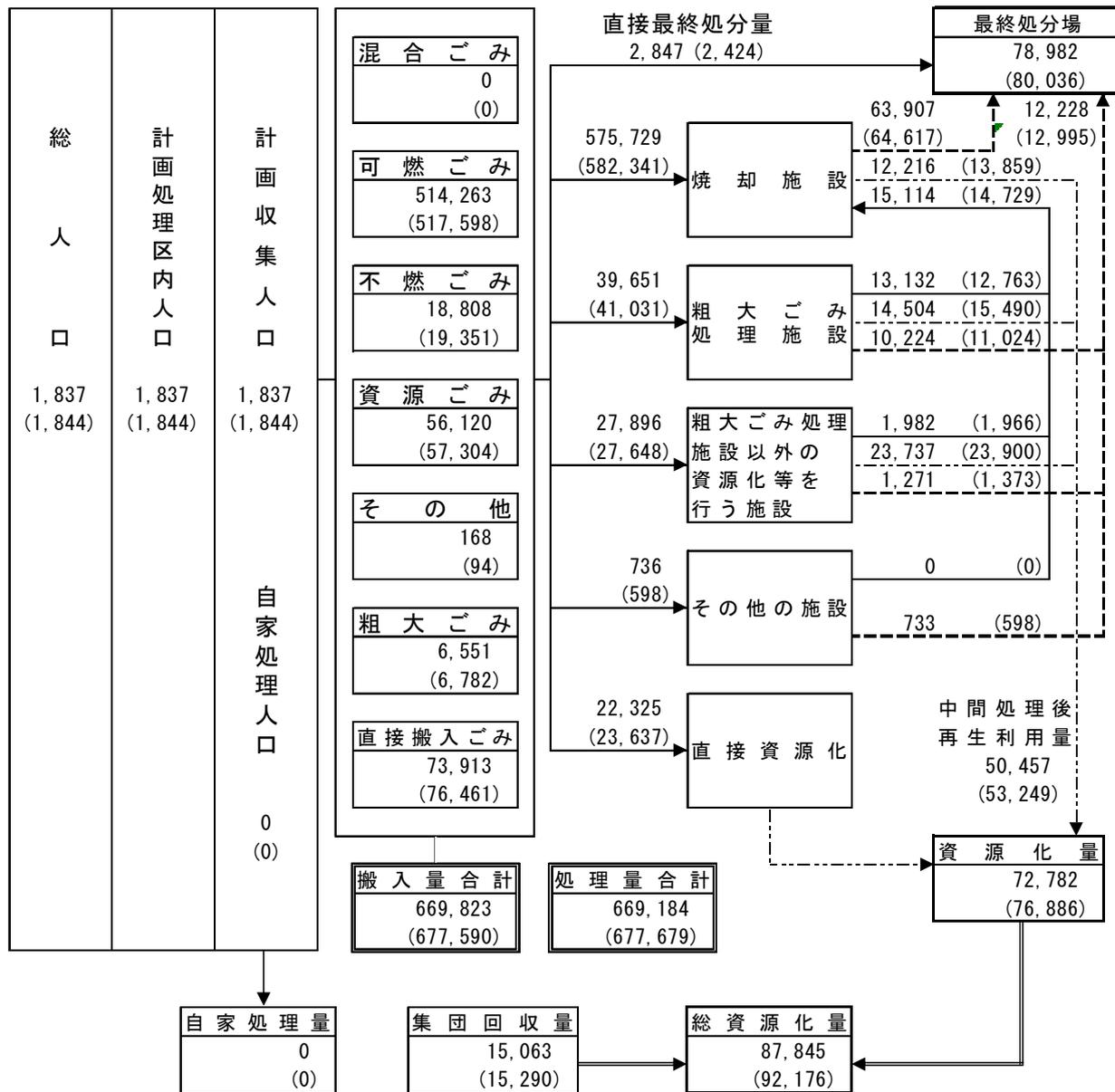


図-3 ごみ処理のフロー図

(注) ( )内は令和3年度の実績

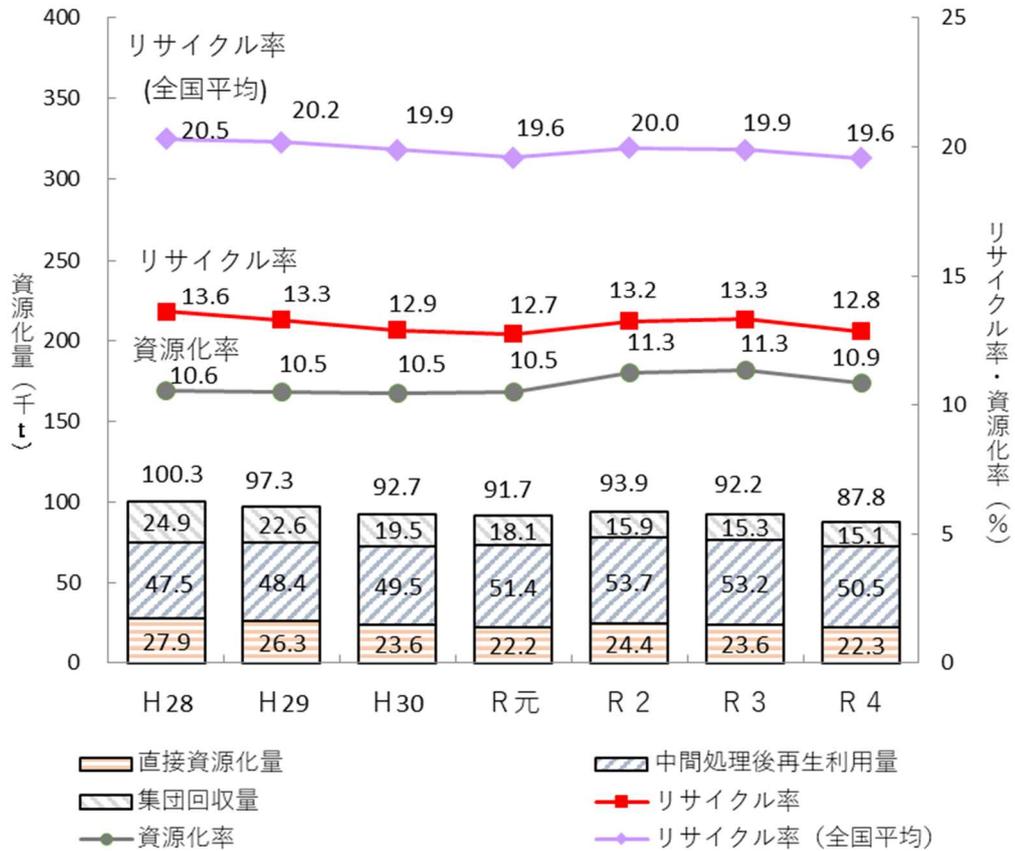
前年度搬入分を処理するなどの理由により、搬入量と処理量は一致しません。

※ごみ処理に関する基本的な用語

- ・直接資源化量：資源化等を行う施設を経ずに直接再生業者に搬入された量
- ・中間処理後再生利用量：粗大ごみ施設等による中間処理後に再生利用された量
- ・資源化量：（直接資源化量）＋（中間処理後の再生利用量）
- ・集団回収量：市民団体等により収集されたもののうち、市町村が用具の貸出、補助金等の交付等により関与しているものの量
- ・総資源化量：（直接資源化量）＋（中間処理後の再生利用量）＋（集団回収量）
- ・リサイクル率 =  $\frac{(\text{総資源化量})}{(\text{ごみ処理量}) + (\text{集団回収量})} \times 100$
- ・資源化率 =  $\frac{(\text{資源化量})}{(\text{ごみ処理量})} \times 100$

#### (4) リサイクル率・資源化率について

リサイクル率及び資源化率については、令和元年度以降から増加に転じていましたが、令和4年度には再度減少しています。



図ー4 総資源化量とリサイクル率の推移

○ 市町村別リサイクル率の状況

人口規模別のリサイクル率の高い市町村のランキングは表－11 のとおりです。

表－11 リサイクル率(単位:%)

(1) 人口5万人以上  
(市町村数：9)

順位	市町村名	リサイクル率
1	いわき市	22.7
2	二本松市	17.5
3	会津若松市	13.2
4	南相馬市	13.0
5	伊達市	11.1
6	須賀川市	10.7
7	福島市	10.1
8	郡山市	9.3
9	白河市	8.1
	平均	13.4

(3) 人口5千人～1万人未満  
(市町村数：15)

順位	市町村名	リサイクル率
1	新地町	16.4
2	大玉村	16.2
3	下郷町	14.8
4	小野町	11.5
5	玉川村	11.5
6	平田村	11.3
7	浅川町	10.9
8	天栄村	10.5
9	矢祭町	10.2
10	塙町	10.1
11	西会津町	10.1
12	泉崎村	8.9
13	国見町	5.9
14	檜葉町	5.2
15	双葉町	2.0
	平均	11

(5) 全市町村  
(市町村数：59)

順位	市町村名	リサイクル率
1	檜枝岐村	29.7
2	磐梯町	23.2
3	いわき市	22.7
4	飯館村	18.3
5	二本松市	17.5
6	新地町	16.4
7	本宮市	16.3
8	大玉村	16.2
9	只見町	16.0
10	猪苗代町	15.9
11	南会津町	15.2
12	下郷町	14.8
13	三春町	14.7
14	会津美里町	14.5
15	田村市	13.3
16	会津若松市	13.2
17	南相馬市	13.0
18	鮫川村	12.4
19	昭和村	11.9
20	湯川村	11.8
21	小野町	11.5
22	桑折町	11.5
23	玉川村	11.5
24	平田村	11.3
25	伊達市	11.1
26	浅川町	10.9
27	会津坂下町	10.9
28	須賀川市	10.7
29	天栄村	10.5
30	相馬市	10.4
31	古殿町	10.3
32	矢祭町	10.2
33	鏡石町	10.1
34	塙町	10.1
35	福島市	10.1
36	西会津町	10.1
37	石川町	10.0
38	西郷村	10.0
39	中島村	9.7
40	棚倉町	9.5
41	郡山市	9.3
42	喜多方市	9.2
43	泉崎村	8.9
44	白河市	8.1
45	矢吹町	7.3
46	川俣町	7.0
47	北塩原村	6.8
48	川内村	6.2
49	国見町	5.9
50	檜葉町	5.2
51	柳津町	4.9
52	金山町	4.8
53	広野町	4.5
54	大熊町	4.3
55	葛尾村	4.1
56	浪江町	3.9
57	三島町	3.6
58	双葉町	2.0
59	富岡町	0.4
	平均	12.9

(2) 人口1万人～5万人未満  
(市町村数：19)

順位	市町村名	リサイクル率
1	本宮市	16.3
2	猪苗代町	15.9
3	南会津町	15.2
4	三春町	14.7
5	会津美里町	14.5
6	田村市	13.3
7	桑折町	11.5
8	会津坂下町	10.9
9	相馬市	10.4
10	鏡石町	10.1
11	石川町	10.0
12	西郷村	10.0
13	棚倉町	9.5
14	喜多方市	9.2
15	矢吹町	7.3
16	川俣町	7.0
17	大熊町	4.3
18	浪江町	3.9
19	富岡町	0.4
	平均	11.3

(4) 人口5千人未満  
(市町村数：16)

順位	市町村名	リサイクル率
1	檜枝岐村	29.7
2	磐梯町	23.2
3	飯館村	18.3
4	只見町	16.0
5	鮫川村	12.4
6	昭和村	11.9
7	湯川村	11.8
8	古殿町	10.3
9	中島村	9.7
10	北塩原村	6.8
11	川内村	6.2
12	柳津町	4.9
13	金山町	4.8
14	広野町	4.5
15	葛尾村	4.1
16	三島町	3.6
	平均	11.0

【参考】

全国ベスト3 (令和4年度)

- 1位 埼玉県小川町 90.0%
- 1位 埼玉県ときがわ町 86.8%
- 1位 埼玉県東秩父村 86.1%

## (5) 最終処分場埋立量について

令和4年度の最終処分量は78,982 tであり、前年度の80,036 tと比較し1,054 t減少しています。(1日当たりでは3 tの減少)

直接最終処分量は2,847 tであり、前年度の2,424 tと比較し423 t増加しています。

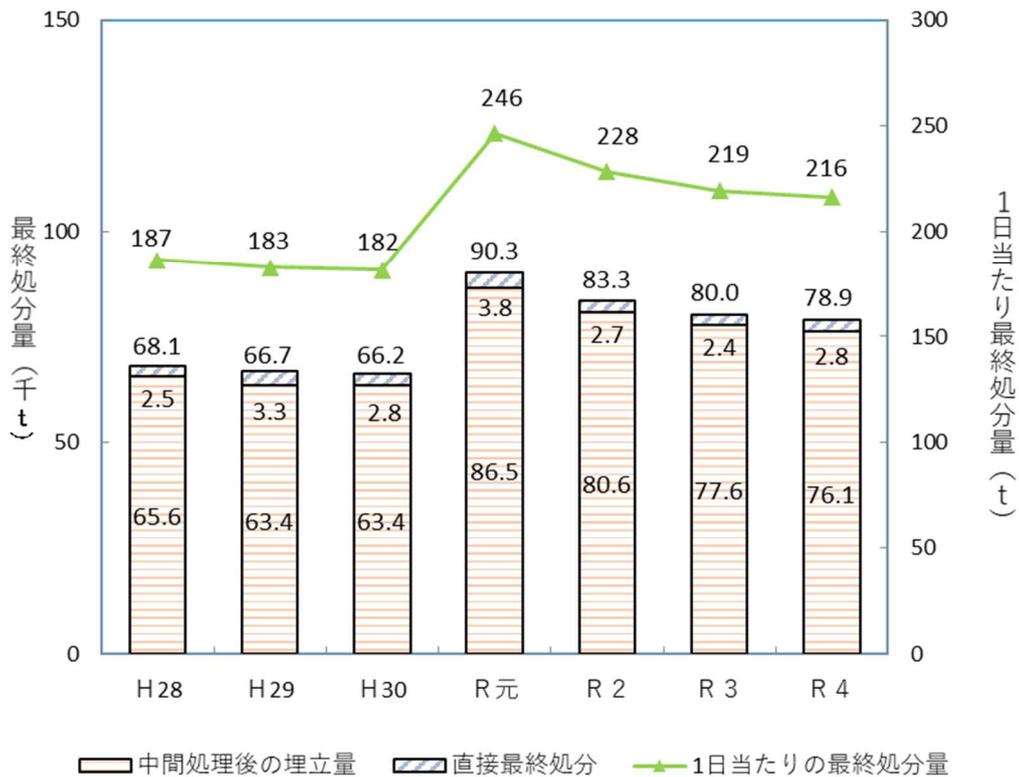


図-5 最終処分量と1日当たりの最終処分量の推移

表-12 ごみ処理の推移

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
a 総人口(人)	1,958,850	1,937,827	1,920,716	1,901,853	1,884,061	1,844,169	1,837,441	
b 計画処理区域内人口(人)	1,958,850	1,937,827	1,920,716	1,901,853	1,884,061	1,844,169	1,837,441	
c 計画収集人口(人)	1,958,850	1,937,827	1,920,716	1,901,853	1,884,061	1,844,169	1,837,441	
d 自家処理人口(人)	0	0	0	0	0	0	0	
e ごみ処理事業経費(千円)	29,587,110	32,117,618	35,429,267	25,984,711	28,924,250	31,128,174	33,460,344	
f 建設改良費(千円)	8,025,200	10,957,045	14,189,044	2,795,665	6,650,741	8,201,315	7,425,096	
g 処理及び施設維持管理経費(千円)	20,304,798	19,891,800	19,825,585	21,649,299	20,934,085	21,712,026	24,778,844	
h その他(千円)	1,257,112	1,268,773	1,414,638	1,539,737	1,339,424	1,214,833	1,256,404	
i 1人当たりの処理事業経費(円)	15,104	16,574	18,446	13,663	15,352	16,879	18,210	
j 1人当たりの処理及び施設維持管理経費(円)	10,366	10,265	10,322	11,383	11,111	11,773	13,486	
k 1t当たりの処理及び施設維持管理経費(円)	28,498	27,972	28,383	30,858	30,184	32,039	37,028	
l ごみ総排出量(t/年)	742,598	737,242	721,322	720,595	710,449	692,880	684,886	
m 1人当たりのごみ排出量(g/人・日)	1,039	1,042	1,029	1,035	1,033	1,029	1,021	
n 計画収集量(t/年)	717,703	714,653	701,790	702,527	694,552	677,590	669,823	
o 収集ごみ量(t/年)	633,749	633,885	621,367	627,089	618,169	601,129	595,910	
p 直接搬入量(t/年)	83,954	80,768	80,423	75,438	76,383	76,461	73,913	
q 生活系ごみ搬入量(t/年)	507,380	502,461	490,374	487,196	494,740	479,346	472,306	
r 事業系ごみ搬入量(t/年)	210,323	212,192	211,416	215,331	199,812	198,244	197,517	
s 自家処理量(t/年)	0	0	0	0	0	0	0	
t ごみ処理量(t/年)	712,509	711,139	698,503	701,588	693,560	677,679	669,184	
u 直接焼却量(t/年)	620,159	618,646	609,372	607,764	594,574	582,341	575,729	
v 直接埋立量(t/年)	2,503	3,281	2,811	3,753	2,748	2,424	2,847	
w 資源化等の中間処理量(t/年)	61,991	62,881	62,702	67,849	71,864	69,277	68,283	
x 直接資源化量(t/年)	27,856	26,331	23,618	22,222	24,374	23,637	22,325	
y 資源化量(t/年)	75,358	74,760	73,129	73,671	78,044	76,886	72,782	
z 集団回収量(t/年)	24,895	22,589	19,532	18,068	15,897	15,290	15,063	
aa 資源化率(%)	10.6	10.5	10.5	10.5	11.3	11.3	10.9	
ab リサイクル率(%)	13.6	13.3	12.9	12.7	13.2	13.3	12.8	
ac 最終処分量(t)	68,077	66,724	66,257	90,211	83,378	80,036	78,982	
ad 1日当たりの最終処分量(t/日)	187	183	182	246	228	219	216	
ae 焼却灰保管量(t)	17,271	18,736	16,478	3,044	1,158	924	857	
全国	1人当たりのごみ排出量(g/人・日)	925	920	918	918	901	890	880
	資源化率(%)	15.9	16.0	15.9	15.8	16.7	16.7	16.4
	リサイクル率(%)	20.3	20.2	19.9	19.6	20.0	19.9	19.6

(注)  $i = (e/b) \times 1,000$   
 $j = (g/b) \times 1,000$   
 $k = (g/t) \times 1,000$   
 $l = n + z$   
 $m = (l/b/365) \times 1,000,000$  ※閏年の年度は「365」を「366」として計算。  
 $n = q + r$   
 $aa = (y/t) \times 100$   
 $ab = (y+z)/(t+z) \times 100$   
 $ad = ac/365$  ※閏年の年度は「365」を「366」として計算。

### 3 福島県のし尿処理の状況

#### (1) 水洗化の状況について

令和4年度の水洗化率は92.8%で、うち下水道による水洗化率は50.6%、浄化槽、集落排水施設等及びコミュニティプラント(コミプラ)による水洗化率は42.2%となっています。(P20 参照)

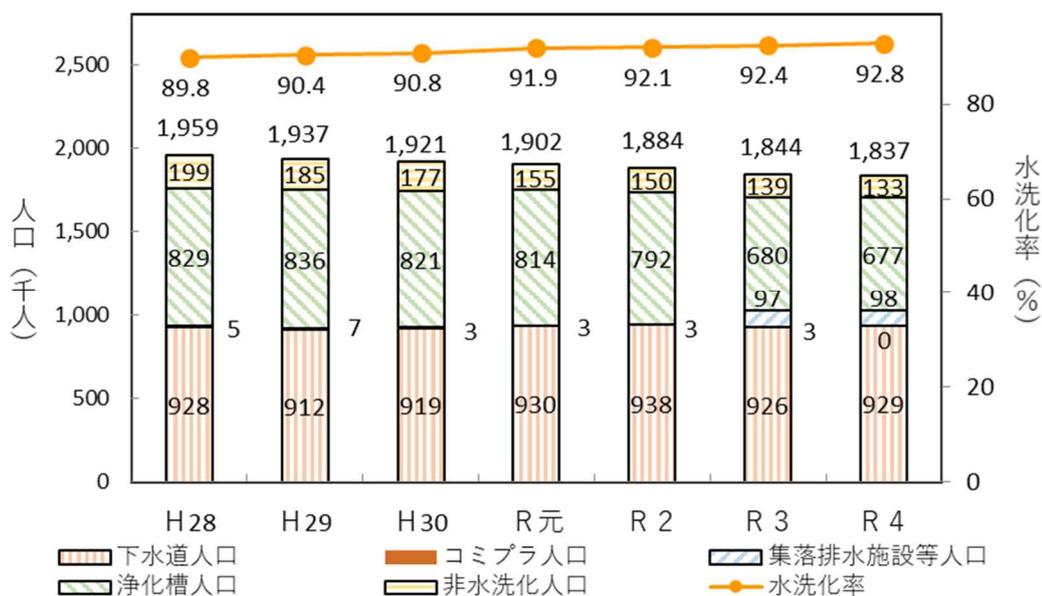


図-6 水洗化人口等の推移

#### (2) し尿及び浄化槽汚泥の処理方法について

令和4年度のし尿及び浄化槽汚泥の排出量は575,896 kℓで、前年度の577,679 kℓと比較すると1,783 kℓ減少しています。

また、処理方式別に見ると、し尿処理施設等における処理量は575,821 kℓ、下水道投入等は72 kℓ、自家処理量は3 kℓとなっています。

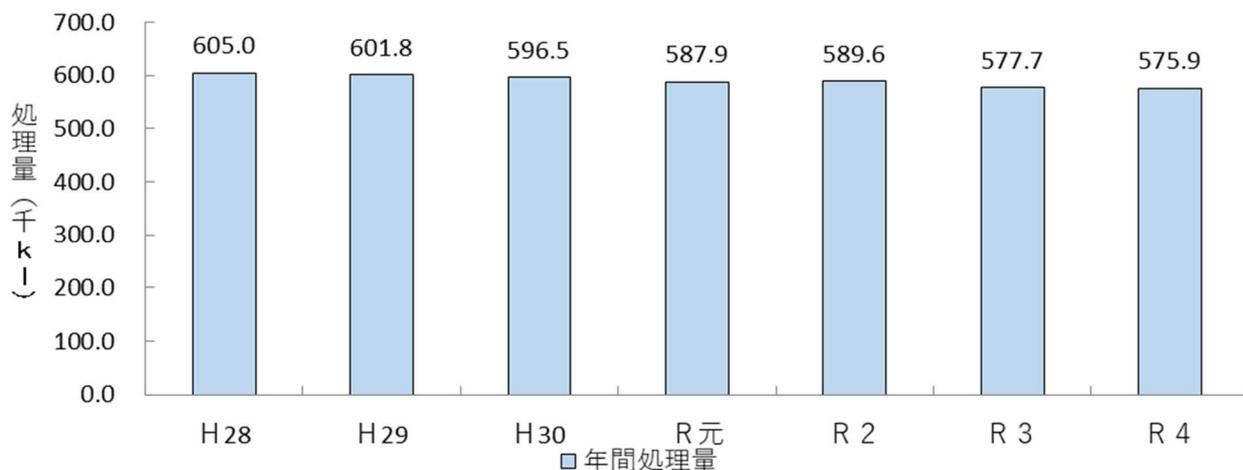


図-7 し尿及び浄化槽汚泥の年間処理量

処理人口等（単位：千人）

処理系統図（単位：kl/年）

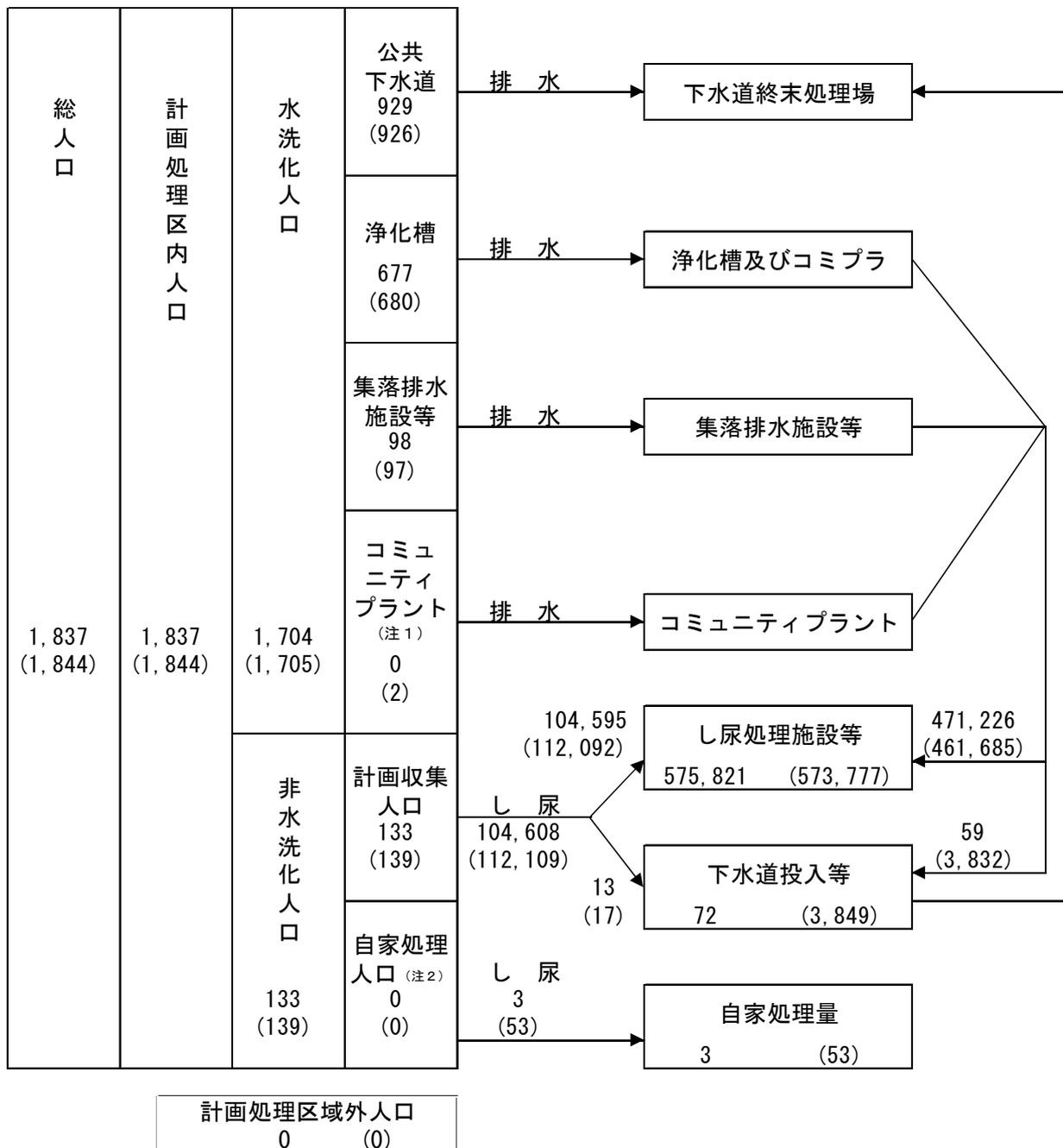


図-8 し尿処理のフロー図

注1) コミュニティプラント人口は302人(2121人)

注2) 自家処理人口は4人(53人)

注3) ( )内は令和3年度の実績

表-13 し尿処理の推移

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
a 総人口(人)	1,958,850	1,937,827	1,920,716	1,901,853	1,884,061	1,844,169	1,837,441
b 計画処理区域内人口(人)	1,958,850	1,937,827	1,920,716	1,901,853	1,884,061	1,844,169	1,837,441
c 水洗化率(%)	89.8	90.4	90.8	91.9	92.1	92.4	92.8
d 水洗化人口(人)	1,759,867	1,752,393	1,744,180	1,747,330	1,734,320	1,704,858	1,704,379
e 公共下水道人口(人)	928,080	912,376	919,433	929,774	938,148	925,578	929,369
f コミュニティプラント人口(人)	2,950	3,946	3,981	3,977	4,144	2,121	302
g 集落排水施設等人口(人)	-	-	-	-	-	96,800	97,694
h 浄化槽人口(人)	828,837	836,071	820,766	813,579	792,028	680,359	677,014
i 合併処理浄化槽人口(人)	503,028	524,517	484,502	478,594	485,499	443,647	451,935
j 非水洗化率(%)	10.2	9.6	9.2	8.1	7.9	7.6	7.2
k 非水洗化人口(人)	198,983	185,434	176,536	154,523	149,741	139,311	133,062
l 計画収集人口(人)	198,903	185,355	176,457	154,468	149,688	139,258	133,058
m 自家処理人口(人)	80	79	79	55	53	53	4
n 計画処理区域内のし尿等排出量(kl/年)	605,090	601,814	596,494	584,850	589,541	577,626	575,893
o し尿等処理量(kl/年)	605,090	601,814	596,494	584,850	589,594	577,679	575,896
p 計画処理量(kl/年)	604,494	601,336	596,084	581,849	589,541	577,626	575,893
q し尿処理量(kl/年)	148,989	139,807	129,507	125,945	123,269	112,109	104,608
r し尿処理施設(kl/年)	148,983	139,796	129,496	125,934	123,258	112,092	104,595
s ごみ堆肥化施設(kl/年)	0	11	11	11	0	0	0
t 下水道投入等(kl/年)	6	0	0	0	11	17	13
u 農地還元(kl/年)	0	0	0	0	0	0	0
v その他(kl/年)	0	0	0	0	0	0	0
w 浄化槽汚泥処理量(kl/年)	455,505	461,529	466,577	455,904	466,272	465,517	471,285
x し尿処理施設(kl/年)	455,448	461,469	466,517	455,844	464,039	461,685	471,226
y ごみ堆肥化施設(kl/年)	57	60	60	60	0	0	0
z 下水道投入等(kl/年)	0	0	0	0	2,233	3,832	59
aa 農地還元(kl/年)	0	0	0	0	0	0	0
ab その他(kl/年)	0	0	0	0	0	0	0
ac 自家処理量(kl/年)	596	478	410	3,001	53	53	3
ad し尿(kl/年)	175	195	163	961	53	53	3
ae 浄化槽汚泥(kl/年)	421	283	247	2,040	0	0	0

(対総人口ベース)

計画区域率  $b/a=100.0\%(100.0\%)$

水洗化率  $d/a=92.8\%(92.4\%)$

非水洗化率  $k/a=7.2\%(7.6\%)$

計画収集率  $l/a=7.2\%(7.6\%)$

自家処理率  $m/a=0.0\%(0.0\%)$

公共下水道水洗化率  $e/a=50.6\%(50.2\%)$

浄化槽、集落排水施設及びコプラ水洗化率  
 $f+g+h/a=42.2\%(37.0\%)$

(対非水洗化人口)

計画収集率  $l/k=100.0\%(100.0\%)$

自家処理率  $m/k=0.0\%(0.0\%)$

※( )の数値は令和2年度実績 ※四捨五入により割合算出のため実態と若干異なる場合あり

※令和3年度から集落排水施設等人口と浄化槽人口を区別して集計を行っています。

### (3) 浄化槽の設置状況について

新設浄化槽基数は表-14 のとおり、平成 28 年度以降は減少傾向にあり、令和 4 年度は前年度の新規設置基数を 350 基下回る、2,984 基（対前年度比 89.5%）となっています。

また、浄化槽設置基数の推移については、次頁の図-9 のとおり、単独浄化槽から合併浄化槽への転換が進んでいることから、単独浄化槽の割合は毎年減少しています。令和 4 年度には浄化槽全設置基数 283,501 基のうち、単独処理浄化槽は 150,895 基（約 53%）と約半数まで減少しています。

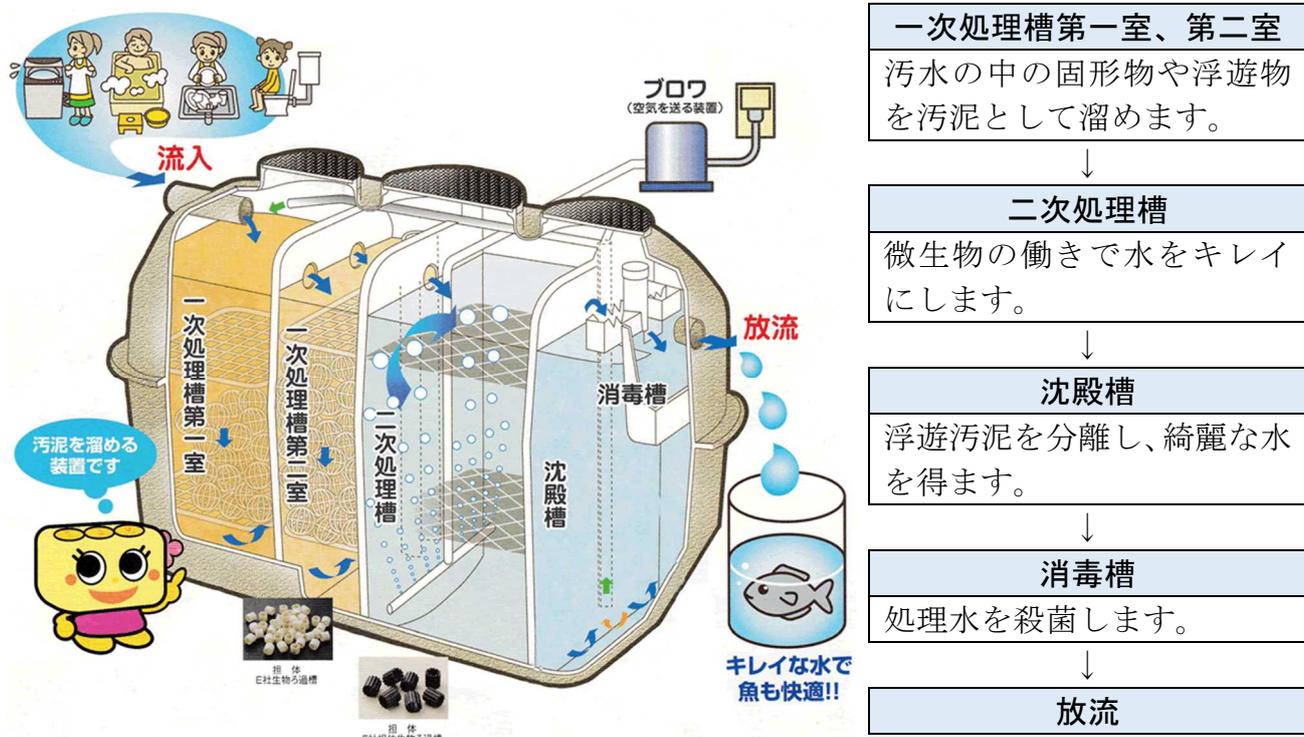
表-14 年度別新規設置基数

年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
基数	4,854	4,380	4,028	3,530	3,363	3,334	<b>2,984</b>

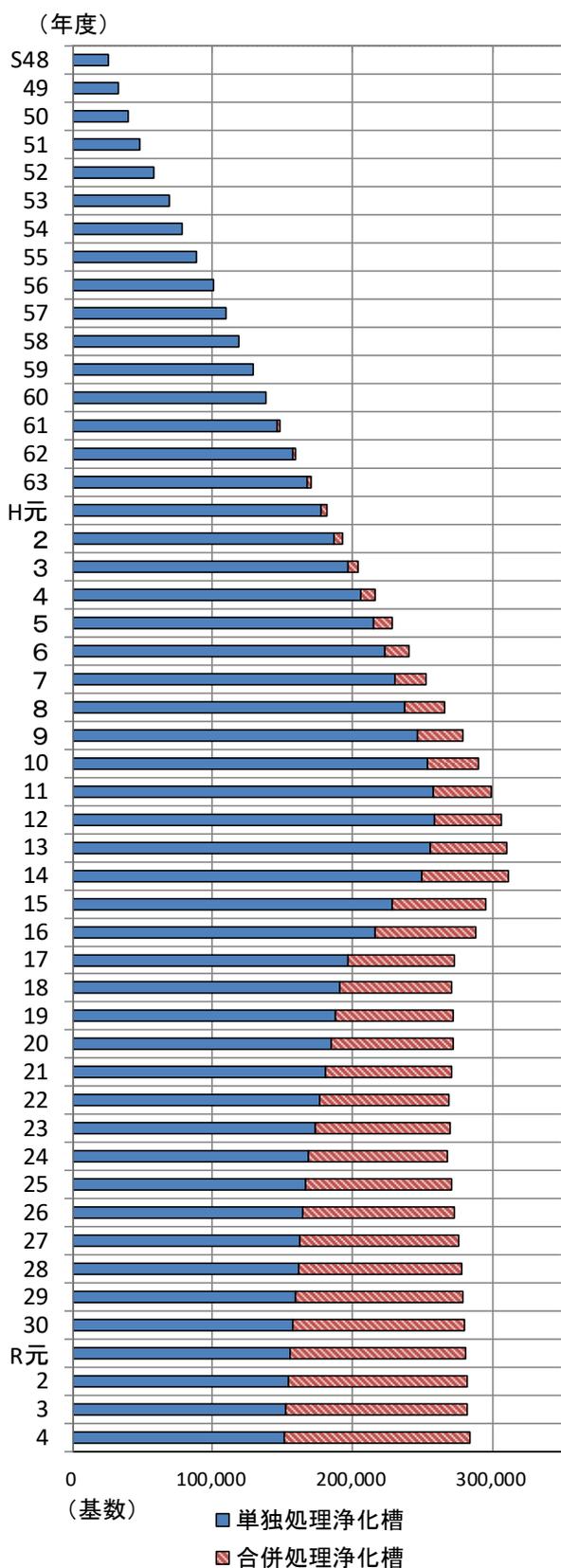
表-15 令和3年度末人槽区別全設置基数

人槽規模	5～20	21～100	101～200	201～500	501～	合計
基数	263,958	16,964	1,382	941	256	<b>283,501</b>

#### 〈参考〉浄化槽のしくみ



出典：公益社団法人福島県浄化槽協会 HP <https://www.f-jkjk.com/jokaso/sikumi.php>



年度	单独处理净化槽	合并处理净化槽	合計
S48	25,460		25,460
49	32,182		32,182
50	40,186		40,186
51	48,330		48,330
52	58,369		58,369
53	68,776		68,776
54	78,329		78,329
55	88,769		88,769
56	100,090		100,090
57	109,812		109,812
58	118,967		118,967
60	128,446		128,446
61	138,273		138,273
62	145,912	2,046	147,958
63	156,964	2,372	159,336
H元	167,651	2,953	170,604
2	177,978	4,064	182,042
3	187,183	5,430	192,613
4	196,843	7,339	204,182
5	206,038	9,735	215,773
6	214,787	13,242	228,029
7	222,965	17,419	240,384
8	230,299	22,023	252,322
9	237,607	27,917	265,524
10	246,635	32,455	279,090
11	253,293	36,483	289,776
12	257,421	42,022	299,443
13	259,037	47,355	306,392
14	255,162	54,694	309,856
15	250,030	60,957	310,987
16	228,431	66,518	294,949
17	215,641	72,275	287,916
18	196,915	75,480	272,395
19	190,947	80,266	271,213
20	187,916	84,262	272,178
21	184,988	87,271	272,259
22	180,519	90,508	271,027
23	176,165	92,821	268,986
24	173,160	96,139	269,299
25	168,618	99,489	268,107
26	166,749	104,382	271,131
27	164,583	108,247	272,830
28	162,778	112,762	275,540
29	161,124	116,536	277,660
30	159,277	120,048	279,325
R元	157,198	122,929	280,127
2	155,761	125,648	281,409
3	153,902	127,891	281,793
4	152,130	130,175	282,305
4	150,895	132,606	283,501

図一9 浄化槽設置基数の推移